2　資料及びコメントの提供方法　上記１⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑸の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。
⑴　資料等の提供期限　平成25年５月24日17時00分（郵送の場合は必着のこと。）
⑵　提供先　〒980―8577　仙台市青葉区片平２－１－１　東北大学財務部調達課調達第一係長　菊地　　崇　電話022―217―4869
3　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。
⑴　交付期間　平成25年４月22日から平成25年５月24日まで。
⑵　交付場所　上記２⑵に同じ。
4　説明会の開催　本公表に基づく導入説明会を開催する。
⑴　開催日時　平成25年４月30日13時30分
⑵　開催場所　東北大学金属材料研究所本多記念館３階視聴覚室
5　その他　この導入計画の詳細は導入説明書による。なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。
6　Summary
⑴　Classification of the products to be procured : 24
⑵　Nature and quantity of the products to be purchased : Position Sensitive Neutron Detector System 1 Set
⑶　Type of the procurement : Purchase
⑷　Basic requirements of the procurement :
A　Outer Diameter of each PSD should be about 20 ㎜ (3／4 inch).
B　The effective length of each PSD should be 1000 ㎜ or more.
C　Total number of PSD is about 80.
D　Detection area of the PSDs is installed in the vacuum in the main vacuum chamber. The PSD tubes should be attached to the main vacuum chamber with O-ring vacuum seals. The signal lines of each PSD should be connected through the O-ring vacuum seals to the electronics in the air out side of the main chamber. The vacuum seals should have a suitable structure to avoid accidental removing of O-rings. The materials of O-ring should be EPDM, or other materials which have equivalent of higher radiation resistant than EPDM.
E　Each PSD should be able to count 2×10^4 neutrons per second.
F　Position resolution (half width of half maxmimum) should be the same as the diameter of PSDs or less, when standard electronics for the PSD is used.
G　Helium 3 gas should be sealed in each PSD with a enough pressure which is required for high efficiency in 100 meV region.
H　Each PSD should have clear Plateau region under standard operation, and should have enough large withstand voltage.
I　Enough large electric charge should be obtained when working voltage is supplied.
J　Each PSD should have suitable electrostatic capacity which gives enough good performance.
K　Each PSD should have suitable insulation resistance which gives enough good performance.
L　Tube wall of each PSD should be made of Stainless or equivalent materials. The thickness should be as thinner as possible.
M　SHV connecters should be attached at both end of each PSD.
N　The surface of each PSD should be polished by surface treatment to suppress degassing from the outer surface of the PSD.
O　Operating environment on temperature should be 10-40℃.
⑸　Time limit for the submission of the requested material : 5 : 00 PM 24, May, 2013
⑹　Contact point for the notice : Takashi Kikuchi, Procurement Services Office, Finance Department, Tohoku University, 2―1―1 Katahira Aoba-ku Sendai-shi 980―8577 Japan, TEL 022―217―4869

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。
平成 25 年４月 22 日
国立大学法人東北大学理事　佃　　良彦

◎調達機関番号　415　◎所在地番号　04
○第９号
1　調達内容
⑴　品目分類番号　24
⑵　導入計画物品及び数量
超分解能分析透過型電子顕微鏡　一式
⑶　調達方法　購入等
⑷　導入予定時期　平成25年度３月以降
⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件
A　電界放出型電子銃（ＦＥＧ）を備え、200kV以上の加速電圧を印加でき、かつ可変出来ること。
B　照射電子線のエネルギー半値幅は、0.3eV以下であること。
C　透過型電子顕微鏡（ＴＥＭ）観察モード・走査透過型電子顕微鏡（ＳＴＥＭ）観察モードを有し、簡便に切り替え操作することが出来ること。
D　ＴＥＭモードでの点分解能は0.20nm以下であること。
E　ＳＴＥＭプローブ球面収差補正装置を有し、円環状暗視野―ＳＴＥＭ（ＡＤＦ－ＳＴＥＭ）観察モードにおける格子像分解能は0.08nm以下であること。
F　試料移動及び傾斜（±25°以上）が可能であること。
G　急速高温加熱（1000℃／１ms以上）が出来、その場高温超高分解能観察が可能であるＴＥＭ試料ホルダーを有すること。
H　試料汚染防止装置を有すること。
I　高分解能TEM像を撮影出来るＣＣＤカメラと動的観察及び電子回折（電子回折イメージング含む）対応のＣＣＤカメラを各々備えること。
J　明視野ＳＴＥＭ（ＢＦ－ＳＴＥＭ）像及びＡＤＦ－ＳＴＥＭ像を取得できる検出器を備え、同時取得同時表示が可能であること。
K　高度な画像解析を行う事が出来る操作ソフトウェアを有し、データを汎用ファイルとして保存できること。
L　エネルギー分散型特性Ｘ線分析装置（Ｘ－ＥＤＳ）を有し、ＢからＵまでの高精度な元素分析が行えること。また、分析用ベリリウム二軸傾斜ホルダーを有すること。
M　Ｘ－ＥＤＳ検出器は液体窒素冷却を必要としないシリコンドリフト型検出器であり有効検出面積100㎟以上、立体角0.7sr以上であること。
N　電子線エネルギー損失分光装置（ＥＥＬＳスペクトロメーター）を有し、Dual ＥＥＬＳ機能を有すると共に、高い空間分解能でのEELS測定（スペクトル解析・定量分析機能及びスペクトラムイメージング機能）を行う事が出来ること。
O　分析ソフトウェアを有し、定性・定量分析機能及び元素分布マッピング機能等を持つこと。また汎用コンピューター上で取り扱える汎用ファイル形式に変換出来ること。
P　像観察室を有し、大蛍光板、小蛍光板、ビームストッパーおよび双眼ルーペを装備すること。
Q　ＢＦ－ＳＴＥＭ像、ＡＤＦ－ＳＴＥＭ像、Ｘ－ＥＤＳ元素マッピングとＥＥＬＳスペクトラムイメージングまたは電子回折イメージングの同時取得が可能であること。
R　本装置を安定稼働、性能を達するに必要な冷却水循環装置並びに周辺環境ユーティリティを有すること。
2　資料及びコメントの提供方法　上記１⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑸の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。
⑴　資料等の提供期限　平成25年５月23日17時00分（郵送の場合は必着のこと。）
⑵　提供先　〒980―8577　仙台市青葉区片平２－１－１　東北大学財務部調達課調達第一係長　菊地　　崇　電話022―217―4869
3　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。
⑴　交付期間　平成25年４月22日から平成25年５月23日まで。
⑵　交付場所　上記２⑵に同じ。
4　説明会の開催　本公表に基づく導入説明会を開催する。
⑴　開催日時　平成25年４月30日15時00分
⑵　開催場所　東北大学金属材料研究所本多記念館３階視聴覚室
5　その他　この導入計画の詳細は導入説明書による。なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。